

夏の交通安全県民運動

7月11日(木)～20日(土)
「ゆずりあう心で 夏の交通事故防止」

■全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- ▷運転者はもちろん、全同乗者がシートベルトを着用
- ▷車外放出などシートベルト非着用の危険性、着用の必要性を家族で話し合い正しく着用
- ▷6歳未満の子どもの車を乗せる時は、体格に合ったチャイルドシートを着用

■飲酒運転の根絶

- ▷お酒を飲んだら運転しない
- ▷運転する人にはお酒を飲ませない
- ▷お酒を飲んだ人には運転させない

■子どもと高齢者の交通事故防止

- ▷子どもや高齢者を交通事故から守るため愛のひと声を
- ▷運転者は子どもや高齢者を見掛けたら速度を落とすなど思いやり運転を
- ▷70歳以上の運転者は高齢者マークの表示を

■横断歩道における歩行者優先の徹底

- ▷横断歩道を横断しようとしている歩行者や横断中の歩行者がいる場合は、その横断歩道の手前で一時停止して歩行者の横断を妨げない
- ▷道路を横断するときは、付近の横断歩道などを利用し、横断中でも必ず安全確認を



問 生活環境課（内線172）

7月は青少年の非行・被害防止全国強調月間です

青少年の健全な育成は、大人一人一人の責務です。地域・家庭が一体となって、青少年の健やかな成長のための社会環境をつくり、青少年の非行・被害防止に努めましょう。

気軽に相談を

子どもの言動に「おかしい」と感じたときは、早めに相談ください。

- 青少年SOSセンター (☎0120-247-505)
- 子ども・家庭電話相談室 (☎0120-761-152)
- 県警ヤングテレホンコーナー (☎0120-783-800)
- 東濃地区少年サポートセンター (☎0120-783-802)
- 東濃子ども相談センター (☎③1226)
- こころのダイヤル119 (☎058-233-0119)
- 子どもの人権センター (☎058-265-2850)
- 児童相談所全国共通ダイヤル (☎189)

問 市青少年育成市民会議事務局
(生涯学習課内・内線361)

青少年の主張大会が開催されました

6月16日(日)に「土岐市青少年の主張大会」が開催され、小学生4人、中学生6人、高校生4人の合計14人が、それぞれ自分の考えを力強く発表しました。審査の結果、岩本実花さん(土岐津中学校3年)が東濃地区審査会に選出されました。



岩本実花さん「今よりちょっと生きやすくなる方法」